

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われる場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 卵巣がん患者に対する医師とのコミュニケーションに関する意識調査
	研究の対象 「卵巣がん体験者の会スマイリー」のHP上で2021年12月27日～2022年1月21日に公募を行い、医師とのコミュニケーションに関する調査に協力を申し出た卵巣がん・卵管がん・腹膜がん・原発不明がんの患者及び家族160名。なお、研究対象者は「卵巣がん体験者の会スマイリー」の会員であることを問わない。
	研究の目的 インフォームド・コンセントが重要となるがん治療において、患者自身が医師や医療と十分にコミュニケーションを取れているかは明らかになっていません。卵巣がん患者および家族が医師とのインフォームド・コンセントの場でコミュニケーションに困難を感じているかを調査したWebアンケートを解析することでがん診療現場におけるインフォームド・コンセントの実態と今後の課題を明らかにすることを目的にします。
	研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2024年3月まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 <ul style="list-style-type: none">・研究対象者背景：患者か家族であるか、現在の年齢、診断時の年齢、がんの種類、がんのステージ、がんの組織型、現在の治療の状況、・医師患者関係：通院先の病院が変わらないか否か、主治医数、主治医への不安や質問を伝えることの容易さとその理由・医療者への質問を促すポスター施策に対する感想
利用する者	機関名および責任者名

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>の範囲</p>	<p>浜松医科大学 総合人間科学講座法学 責任者 大磯義一郎</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 総合人間科学講座法学 責任者 大磯義一郎</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下浜松医科大学総合人間科学講座法学をご確認ください。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3125 静岡県浜松市東区半田山1丁目20-1 浜松医科大学 総合人間科学・基礎研究棟 306号室内</p> <p>部署名： 浜松医科大学総合人間科学講座法学</p> <p>担当者： 大磯義一郎</p> <p>TEL/FAX： 053-435-2236</p> <p>E-mail： oiso.giichiro@gmail.com</p>